

事務連絡
令和元年7月4日

各都道府県・指定都市教育委員会学校保健主管課
各都道府県私立学校主管部課 御中
附属学校を置く各国公立大学法人事務局

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

ヒアリ等に関する啓発チラシの周知について（依頼）

このことについては、「ヒアリに関する周知について」（平成29年7月14日付け事務連絡）により対応いただいているところですが、今般、環境省自然環境局野生生物課から、別紙のとおりヒアリ等に関する啓発チラシ（小学生以下向け）を周知するよう依頼がありました。

については、都道府県・指定都市教育委員会におかれては所管の幼稚園及び小学校並びに域内の市区町村教育委員会に対して、都道府県私立学校主管部課におかれては、所轄の学校法人並びに幼稚園及び小学校に対して、附属学校を置く国公立大学法人事務局におかれては、その設置する幼稚園及び小学校に対して周知されるようお願いいたします。

なお、これから夏季休業期間を迎えることから、周知にあたっては、地域の実情に応じ、関係部局・機関と連携の上、特に園児や児童とその保護者等が集まりやすい施設等の協力を得ることや、メール等を活用するなど、多様な周知方法についても御検討いただくなど、特段の御配慮をお願いいたします。

<添付>

- ・環境省作成啓発チラシ「外来生物ってなに？」「ヒアリを知ろう！」（小学生以下向け）

*環境省ホームページにも掲載されています。

http://www.env.go.jp/nature/intro/4document/files/a_hiari-shirou.pdf

（本件担当）

文部科学省初等中等教育局
健康教育・食育課保健管理係
TEL：03-6734-2976（直通）
FAX：03-6734-3794

事務連絡
令和元年7月3日

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 御中

環境省自然環境局野生生物課

ヒアリ等に関する啓発チラシの周知について（依頼）

特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律に基づき特定外来生物に指定されているヒアリについては、平成29年6月に国内で初めて確認されて以降、現在までに14都道府県で39事例が確認されています。

上記事例については、いずれも防除を行い、必要に応じて周辺での確認調査等を実施しており、国内においてはヒアリの定着は確認されていませんが、家庭に届く輸入品で確認された事例もあることから、身近な場所で目にする可能性もあります。また、野外での活動が増える季節を迎え、ヒアリ以外の外来生物と接する機会も増えることが考えられます。

環境省では、ヒアリ等の外来生物に関する正しい情報を提供し、安全かつ適切な対応がとられることを目的に小学生以下向けの啓発チラシを作成しています。ついては、各学校等において必要に応じて活用いただくよう、関係機関への周知をお願いいたします。

<添付>

- ・啓発チラシ「外来生物ってなに？」「ヒアリを知ろう！」（小学生以下向け）

*環境省ホームページにも掲載しています。

http://www.env.go.jp/nature/intro/4document/files/a_hiari-shirou.pdf

担当
環境省自然環境局野生生物課
外来生物対策室 八元、深谷、知識
電話:(03)5521-8344(直通)
ファックス:(03)3581-7090

外来生物ってなに？

もともと日本にすんでいたのではなくて、外国からやってきた生き物のことを外来生物といいます。外来生物のなかには、日本の生き物を食べてしまったり、すみかをうばったりして問題になっているものがあります。

外国産 カブトムシ クワガタムシ

マルバネクワガタ属は
特定外来生物

原産地：世界各地



アトラスオオカブト



マキシムスマルバネクワガタ



メタリフェルホンアカクワガタ

野外に出ると、日本のカブトムシやクワガタの餌やすみかをうばったり、交雑したり、昆虫の病気を広めたりします。

飼っているカブトやクワガタは、逃がさないように気をつけよう！

クビアカツヤカミキリ 特定外来生物

原産地：中国、朝鮮半島、ベトナム北部など



幼虫のときにサクラ、モモ、ウメなどの木を食い荒らし、枯らしてしまいます。お花見ができなくなったり、果樹園の果実が突らなくなったりします。成虫は2.5～4cm。

生きたまま持ち運ぶことは法律で禁止されているよ。
見つけたら大人に知らせよう！

アメリカザリガニ 原産地：北アメリカ南部



日本の水生昆虫や小魚を食べしまったり、大きなハサミで水草を切って枯らしてしまいます。

飼っているザリガニは、池や川に放さないでね。

アカミミガメ 原産地：北アメリカ南部～メキシコ



水草や小さな動物などを食べ、イシガメなど日本のカメの食べ物やすみかをうばってしまいます。子ガメはミドリガメと呼ばれています。

飼っているカメは、池や川に放さないでね。

スクミリンゴガイ (ジャンボタニシ) ゴールデンアップルスネール

原産地：南アメリカ



スクミリンゴガイ

イネやレンコンなどの農作物や水辺の植物を食い荒らします。



かんしょう用の
ゴールデンアップルスネール

つかまえても、他の場所に持って行かないでね。
飼っている貝は、池や川に放さないでね。

大人の
方へ

【特定外来生物】とは生態系や人の健康、農林水産物に被害を与える生物を、法律で指定しています。指定された生物は、飼ったり、生きたまま運んだり、野外に逃がしたり、輸入・販売したりすることが禁止されています。

環境省



ヒアリを知ろう!

ヒアリ相談
ダイヤル

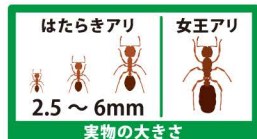
0570-046-110
06-7634-7300
(通話料は発信者負担)

日本にはまだすみついていないけど、港などで少しずつ見つかっています。

見つけたらさわらずに、すぐに大人に知らせよう! 種類が分からないアリはむやみに殺さないでね

ヒアリ 特定外来生物

原産地：南アメリカ



刺されるとどうなるの?

毒針で刺されるととっても痛いよ!
具合が悪くなることもあるので、もし刺されたら、すぐに大人に知らせよう。



大人の
方へ

体質によっては重いアレルギー症状(アナフィラキシーショック)を起こすこともあり、命に危険が及ぶケースもあります。体調に異変を感じた場合はすぐに病院で受診してください。

もし日本にすみついたら?



草地、芝生、公園、河川敷、畑などに巣をつくって、増えてしまいます。気がつかずに巣を踏んでしまうと、たくさんのヒアリに刺されてしまうよ。

だから、ピクニックやお花見、花火大会が楽しめなくなってしまうかもしれないんだ。

まちがえやすい種類もいるよ。ちがいがわかるかな?



クモの仲間だから、脚が8本あるよ。

上からみると、お尻は細長いハート型だよ

ヒアリはコンテナ製品に入り込んで外国からやってきます。

ヒアリがすみついた国々

日本

原産地
南アメリカ



家の中で気をつけること

荷物にくっついてきて、家の中でみつけることもあるんだよ。輸入品の箱をあけるときは、注意しよう。



すみついてしまうと大きな塚のある巣をつくって、何万匹ものアリが集団で生活します。塚から周辺に地下トンネルがのびていて、何十メートルも先までつながっています。



はねのある女王アリは、はなれた場所まで飛んでいきます。

セアカゴケグモ

原産地：オーストラリア

排水溝のフタの裏や、ベンチの裏など、すきまのあるところを好みます。

強い毒をもっていて咬むこともあるので、絶対にさわらないでね。



ツマアカスズメバチ

原産地：南アジア、東南アジア、中国南部

対馬・壱岐などで見つかっています。高い木の上の方に大きな巣をつくる傾向があります。

日本のスズメバチと同じように毒があるので、巣には近づかないでね。



その他の危険な
特定外来生物